

資料No. 1

待機児童対策としての小規模保育事業の実施について（案）

1 令和9年4月の待機児童発生の見込み

歳児	3保育園の受入れ 見込み（人）	保育園への応募 見込み（人）	待機児童数の 見込み（人）
0歳	3	6	3
1歳	25	37	12
2歳	10	12	2
3歳	6	5	0

※4、5歳児は新たな入園が見込まれないため、未計上

2 小規模保育事業の概要

待機児童が相当数見込まれる中、その対応策として「小規模保育事業」について検討してきました。

民間事業者に当該事業について打診したところ、複数の事業者から関心がある旨回答をいただきましたので、事業化に向けて準備を進めております。

(1) 事業概要

- ・小規模保育の場所 子育て支援センター1階
- ・児童数（定員） 19人
- ・連携保育園 町立まさご保育園ほか
- ・事業手法 公設、保育事業を民間委託
(令和10年度以降は、民営化移行を予定)
- ・事業実施時期 令和9年4月
- ・事業者選定 公募

(2) 事業費

- ・業務委託費
年間6,000万円（調整中） ※他自治体を参考
- ・施設改修費（令和8年度）
2,000万円（調整中） ※子育てサロンの2階への移転を含む

(3) スケジュール

- 8月上旬～9月上旬 公募期間
- ～9月中旬 事業予定者決定
- 9月下旬 補正予算

(4) 小規模保育施設導入による待機児童の見通し

歳児	待機児童数 (見込み)	小規模保育 定員 (案)	既存園の保育士増 による定員増加	対策実施による 待機児童数
0歳	3	3		0
1歳	12	8	保育士1名 →児童4名	0
2歳	2	8		0

3 保育士確保の取組

依然として保育士不足が続いており、早い段階からの通年採用、派遣会社との協議による人材確保とともに、職場環境づくりによる離職者防止など取り組みます。

4 幼稚園の受入れ拡大

来春3歳を迎える児童(12名)の意向調査を行いました。幼稚園希望が6名と多く、保育園の新規受け入れも少ないことから、当面、町立福浦幼稚園にて3歳児受入れを行います。

その際、現在の小学校の幼稚園スペースの中で対応します。

5 みやのうえ保育園再整備工事について

2回の入札不調、その後、さらなる工事費の増加や人手不足など取り巻く状況の厳しさが続いており、当面、再整備は見送ることとします。

《参考：小規模保育事業》

子ども・子育て支援新制度では、市町村による認可事業（地域型保育事業）として児童福祉法に位置付けた上で、地域型保育給付の対象とし、多様な施設や事業の中から利用者が選択できる仕組みを策定。

◇小規模保育（利用定員6人以上19人以下）

◇家庭的保育（利用定員5人以下）

◇居宅訪問型保育

◇事業所内保育（主として従業員の子どものほか、地域において保育を必要とする子どもにも保育を提供）

